

# Summer Internship in America

USA・LA“グローバルキャリア”インターンシップ～企業ビジネス研修～



社会学部メディアコミュニケーション学科3年  
1540170110 石原沙絵

今回のプログラム参加にあたり、

- ①積極的に行動すること
- ②現地の文化を学ぶこと
- ③多くの人とコミュニケーションをとること

以上の3つを目標としました。

## Intern

- ・場所 JASSC (南カリフォルニア日米協会)
- ・期間 約3週間
- ・概要  
常駐スタッフ3人  
日米における経済・文化・行政・個人間の繋がりを目的とする非営利・非政治的教育機関。  
会員は企業や個人からなり、日米の相互理解や親睦を深めるイベント等をおこなう。
- ・今回の業務内容  
会員のメンバーリスト作成  
オークションのディスプレイ作成  
イベントの設営、参加  
会議の出席

目標達成度 80%

インターン先の社員の方は少人数であったため、社内での業務進捗の共有などが重要だった。そのため、会話でのコミュニケーションを積極的におこなえたと思う。社内の業務では主に、パソコンでの作業をおこなった。オークションのディスプレイ作成では、見やすい写真や文字の配置、簡潔な英語での説明文の書き方を学ぶことができた。

また、イベントの際は多くの現地の方や日本の企業の方と交流する機会があり、貴重な時間を過ごすことができた。英語での受付対応や質問対応は少し苦戦することもあったが、非常に良い経験になった。実際に「女性のリーダーシップ工場セミナー」に参加させていただき、アメリカで活躍する女性の方のお話を聞いた。質疑応答の際に、あまりうまく英語を使うことができなかったが、真摯に向き合って回答をしてくださり自分から話すことに対して少し自信をつけることができた。



## GCP

(グローバルキャリアプログラム)

- ・内容  
ロサンゼルス散策  
学生フォーラム  
キャリアフォーラム等

目標達成度 85%

この研修を通して、多くの人と交流ができた。それぞれの人の話や考えを聞くことで自分の将来の考えや、これからやるべきことを考え直す機会になった。日本の他大学の学生と友達になれたことは勿論、アメリカに留学している日本人の友達ができたり、キャリアフォーラムで講演をしてくださった志望業界の企業の方と食事に行き話をする機会もできた。最初にはなしかけたり、アポイントメントをとったりするのは緊張することではあるが、自分から行動を起こすことでより充実した時間を過ごせるようになることを学べた。

## Homestay

- ・家族構成 ホストファザー  
ホストマザー  
ホストブラザー (11歳)



目標達成度 45%

初めてのホームステイはフィリピン系の三人家族だった。いつも気にかけてくれ、優しくしていただいた。フィリピンの料理を食べたり、映画を観たり、アメリカにいながらフィリピンの文化も知ることができた。また、11歳の男の子とジェットコースターやラッパーという共通の話題が見つかったときは嬉しかった。しかし、私の英語力不足を最も感じるのはホストファミリーという時間であった。時々英語が通じなかったり、理解できないときがあったため、もっと英語を話したり聞いたりする機会を日常的に作る必要があると感じた。週末は友達と出かけてしまったためホストファミリーと過ごす時間が少なかったことは反省点である。

## まとめ

今回の研修に参加し、3つの目標の中でも積極的に行動することがいかに大切かを学ぶことが出来た。多くの社会人の方や海外の方と接する機会があり、自分のこれからの将来を考える上で参考になる考え方や経験談を聞いた。同時に、自分の考えを伝えるのが苦手な点であることにも気づいた。日本語であっても英語であっても頭の中にある考えを言葉で表現するのは想像以上に難しいと感じた。自分の考えをブレないようにする為に、社会経験を積んで自信を持てるようにしたいと思う。

